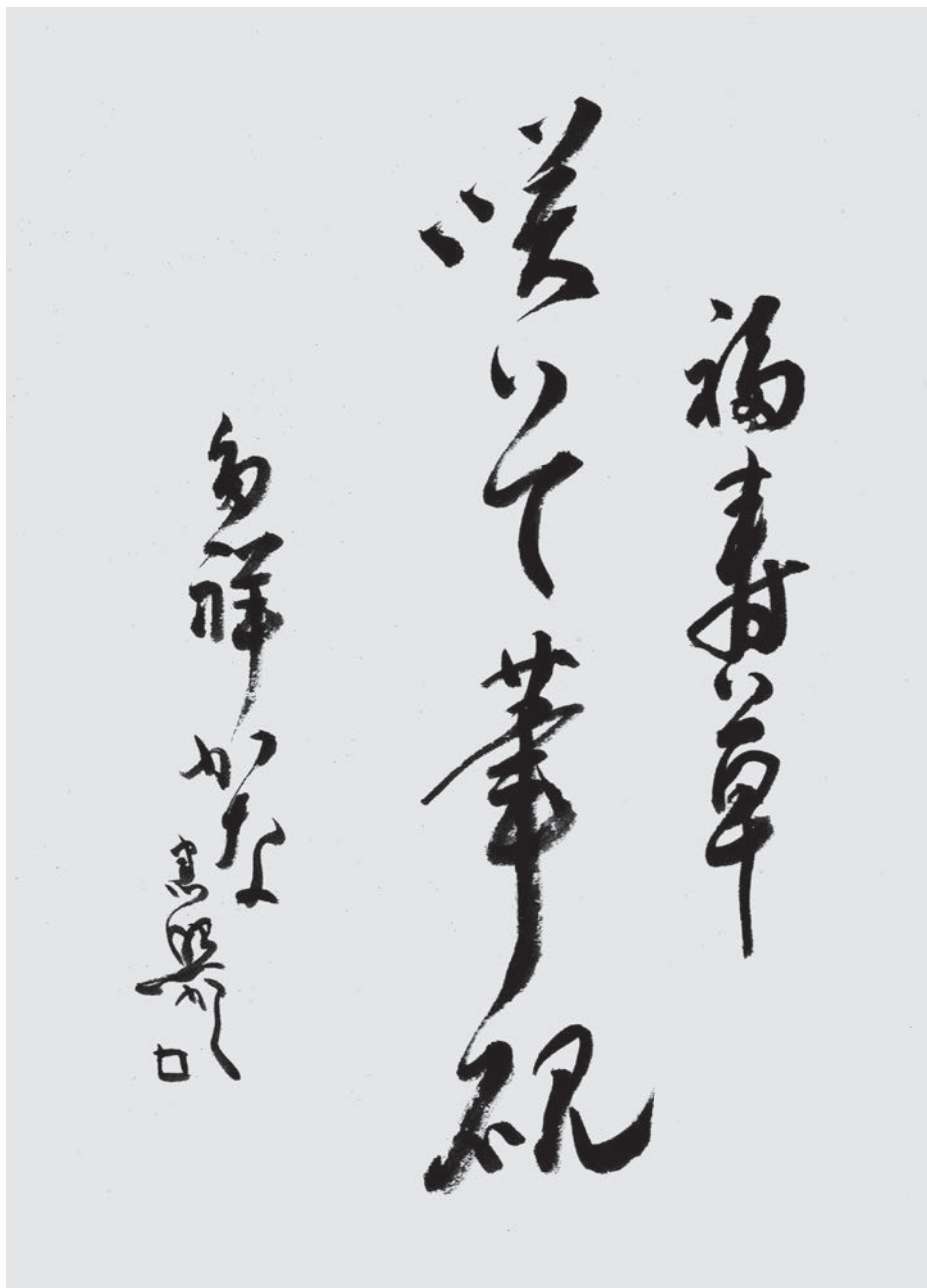


調和体を書く (13)

締切り 一月二十五日 (必着)



奥村憲照先生書

回作品の出し方

- ▼硬筆部 B5判 (二五七mm×一八二mm) 以下の紙に書いて下さい。用具は自由です。(黒色に限る)
- ▼毛筆部 B5判に書いて下さい。(筆ペン可)
- ▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬毛のどちらか一方に限ります。
- ▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・硬筆規定の成績(毛筆の場合は毛筆漢字の成績)を、作品余白にお書き下さい。
- ▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

◆書道のジャンルには、大別して「漢字」「かな」「漢字かな交じり書」の三つがあります。

◆現代日本の文章表現は全て漢字かな交じり書ですが、ここでは芸術的創作作品を指し、「調和体」「近代詩文」として書展の一部門を占めています。

◆読める書として人気を高めています。が、古典といわれるものがない故に書法はまだ確立しておらず、各団体で新和様・新書芸などのいろいろな呼称で研究が進められています。

◆今回のお手本は、前会長奥村憲照先生が(財)日本書道教育学会に関係していた頃の^{しんわよう}新和様のお手本です。本誌初登場です。

◆好評につき今年も続けます。工夫し楽しんで研究してまいりましょう。

〔読み〕

福寿草咲いて筆硯^{ひつげん}
多様な

〔解説〕

①可読性を大切に。

②変体仮名・連綿はなるべく控える。

③構成を工夫してみよう。

※「憲照かく」はご自分の名をお書き下さい。印のない方は、赤ペンで口を書き入れて下さい。

一般部規定課題

締切り 1月25日(必着)

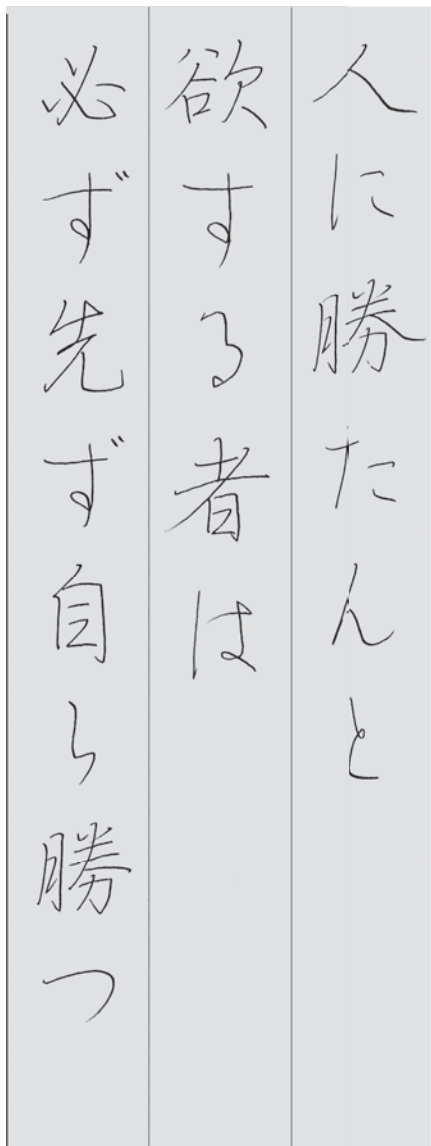
準初段から六段まで

新入から1級まで

〔解説〕



◎〔習気〕
教範・書範は右課題を「楷書」で、師範は「行草または草書」で出書して下さい。
同じ字を繰り返し練習した結果、慣性にまかせて同一の表現をしてしまう気分をいう。
習気が出ないよう新鮮な気持ちで。



おか だ りゅう ほう 書
岡 田 龍 芳 書

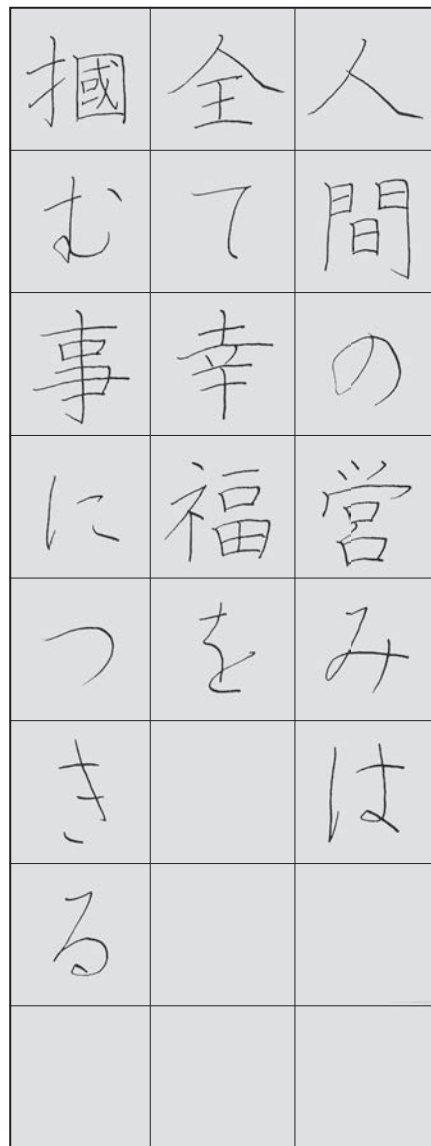
▷用具＝自由（黒色に限る）

▷用紙＝本会段位用紙

〔解説〕



つか(む)



おお たに せい じょう 書
大 谷 清 城 書

▷用具＝自由（黒色に限る）

▷用紙＝本会級位用紙

◆2月課題予告（行草または草書）
人を知る者は智なり
自ら知る者は明なり
老子

▼教範・書範Ⅱ楷書
▼師範Ⅱ楷書

★人に…（書体Ⅱ行書）
『呂氏春秋』より 中国秦の呂不韋が学者の著作を編集したもの
自分の心に勝てなくては、他人に勝つことは難しいということ。他人に勝とうと思うなら、必ずまず自分の心に起こる様々な誘惑に打ち勝たなければなりません。そして「他人を知ろうと思う者は、まず自分を知らなくてはならない」と続きます。

◆2月課題予告（行書）
算多きは勝ち
算少なきは勝たず
孫子

★人間の…（書体Ⅱ楷書）
パスカル（一六三〇～一六六二）
フランスの哲学者
人間の営みには努力が必要であり、努力の大きさによって結果の大小が決定し、そこにはいかなる偶然も介在しないとパスカルは言っています。
私たちは幸福を求めながら自分の中に見出すのは不確実なことばかりですが、常に努力することが大切でしょう。

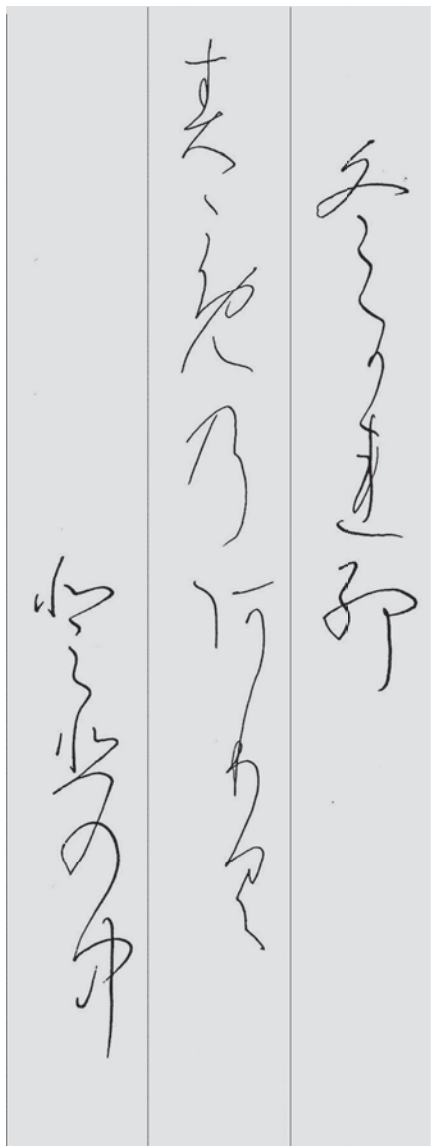
一般部かな課題

締切り 1月25日(必着)

準初段から六段まで

新入から1級まで

冬枯^{可連耶}や雀^{春、免乃}のありく戸樋^{阿利具}の中^{登悲}

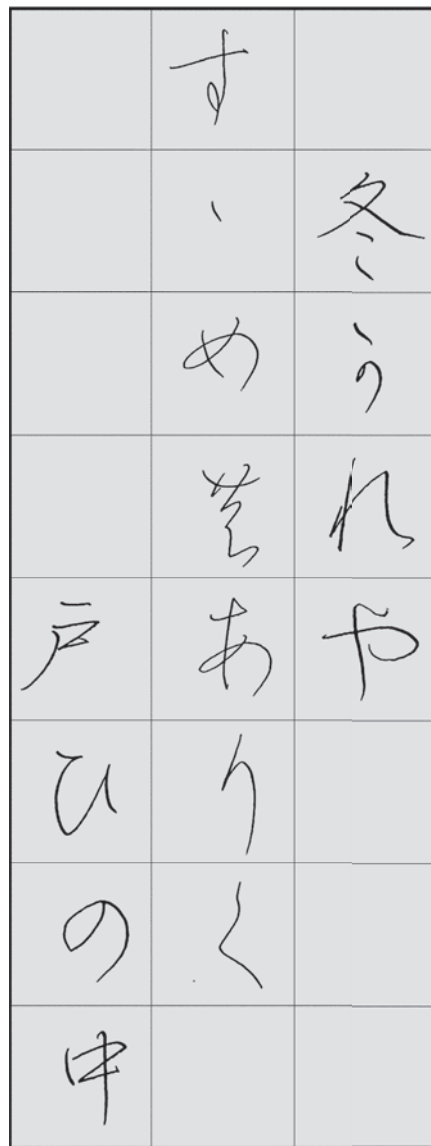


た なか き こう 書
田 中 貴 光

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

冬枯^{可れ}や雀^{すゝめ}のありく戸樋^ひの中



た なか き こう 書
田 中 貴 光

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

◆2月課題予告

ともし火に氷れる筆を焦しけり
(吉分大魯)

【解説】「く」「き」以外は、ほとんど終筆は払って書きます。仮名の柔らかなさを出します。

可^か 免^め 農^の 具^く 登^と
か め の ぐ と
か め の ぐ と
か め の ぐ と
か め の ぐ と
か め の ぐ と

【古筆参考】

がほのみえる。
この句も、カサコソとかすかな音をたてて戸樋の中を歩く雀に、冬枯れで餌もないのであろうと思ひやる気持ち

【鑑賞】太紙は、小さい生き物にも目を向け、暖かい心でとらえている。
晴れた日、カサコソと音をたてて雀が枯れ葉のたまった戸樋の中を歩いている。

冬枯^{ふゆがれ}や雀^{すずめ}のありく戸樋^{とひ}の中
(炭太紙)

締切り 1 月 25日(必着)

朝晩の冷え込みが日ごとに厳しく
なりました。風邪が流行している
ようなので気を付けて下さいね。
今年も恒例の地酒を別便でお送り
しました。温かい鍋料理と一緒に
楽しんで頂けたら嬉しいです。

朝晩の冷え込みが日ごとに厳しく
なりました。風邪が流行している
ようなので気を付けて下さいね。
今年も恒例の地酒を別便でお送り
しました。温かい鍋料理と一緒に
楽しんで頂けたら嬉しいです。

※手本は水性ボールペン使用

作品の出し方

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙Ⅱはがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具Ⅱはがき、横書き課題ともに自由。
(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

横 書 き 課 題

お 郷 すい こう
尾 郷 翠 光 書

法隆寺の金堂・五重の塔は、世界最
古の木造建築物として名高い。

広島県尾道市 氏 名

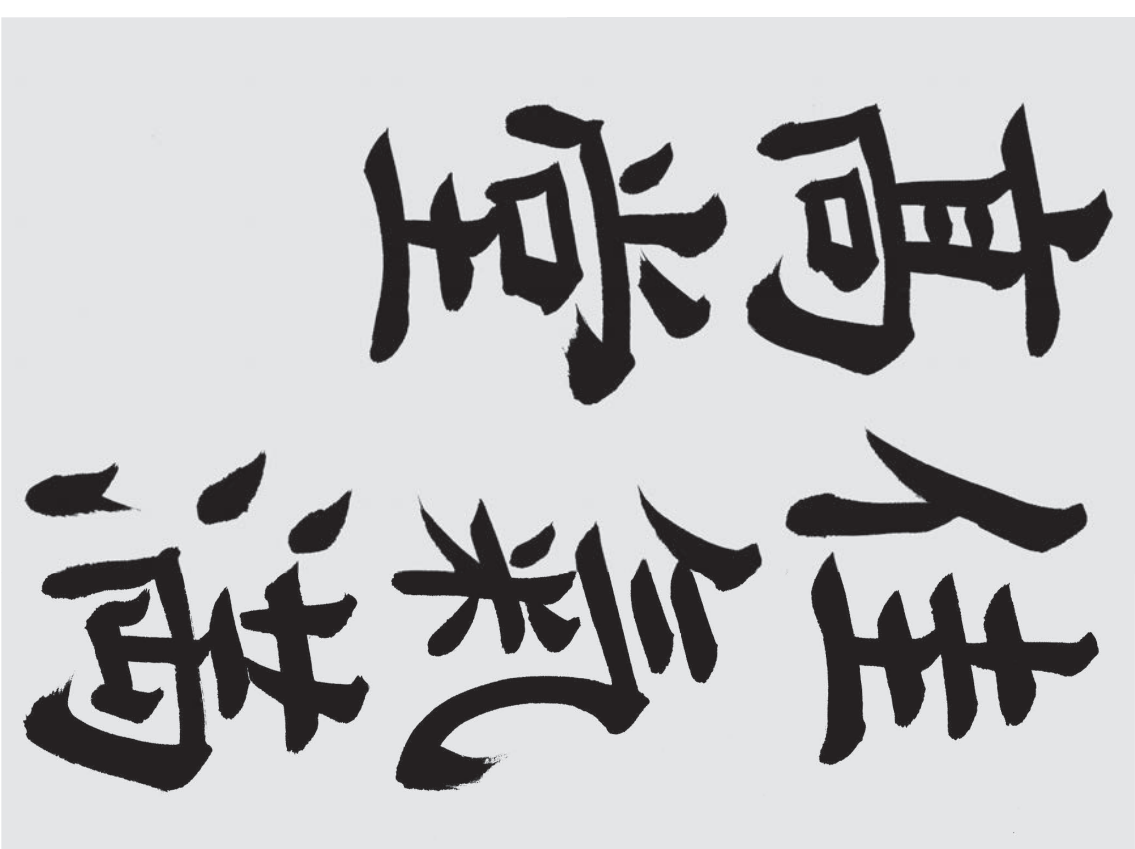
※手本はつけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

締切り 1月25日(必着)



〔出典〕 孔子廟堂碑（626～633） 〔筆者〕 虞世南（558～638）
 〔読み〕 外廠に（填）委するは、開開已（来、）



〔読み〕 佳氣高堂に満つ
 〔大意〕 めでたい気が素晴らしい家に満ちている。

準初段から師範まで
 奥村暢之 臨

新入から1級まで（楷書）

須田一葉 書

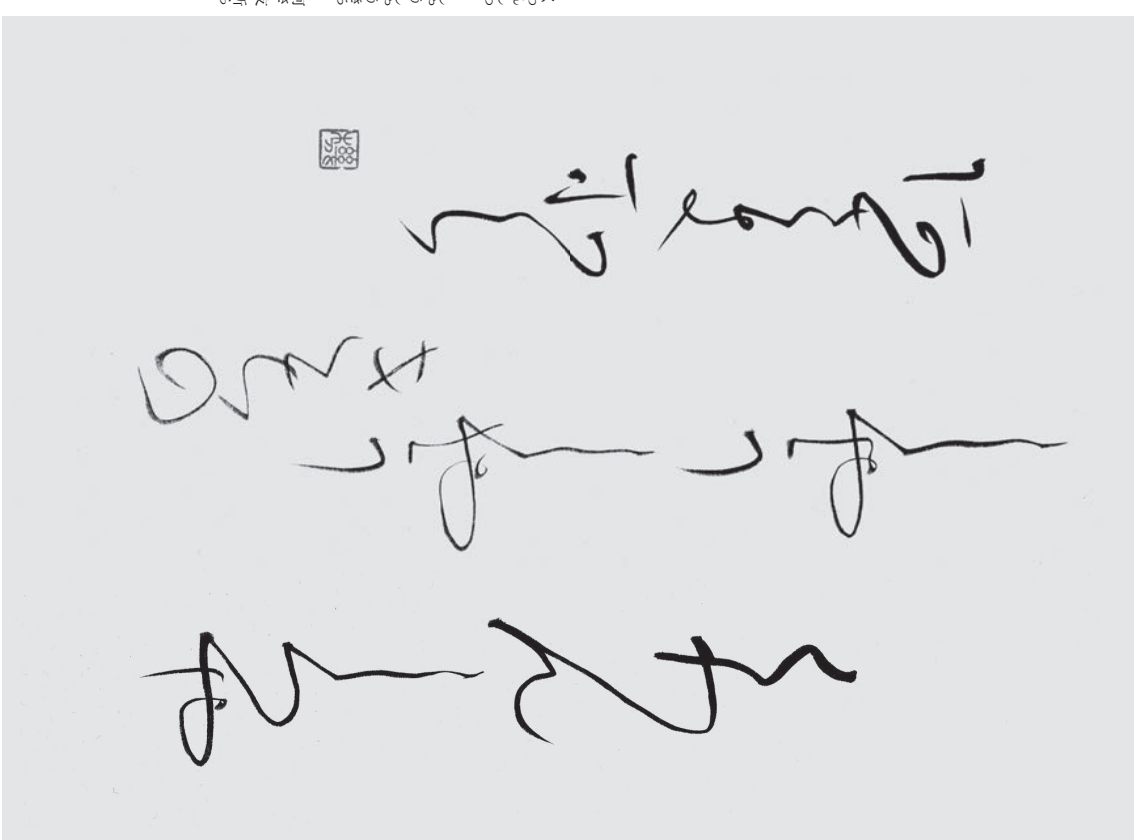


委 外 廠 開 開 已

一般部毛筆かな課題

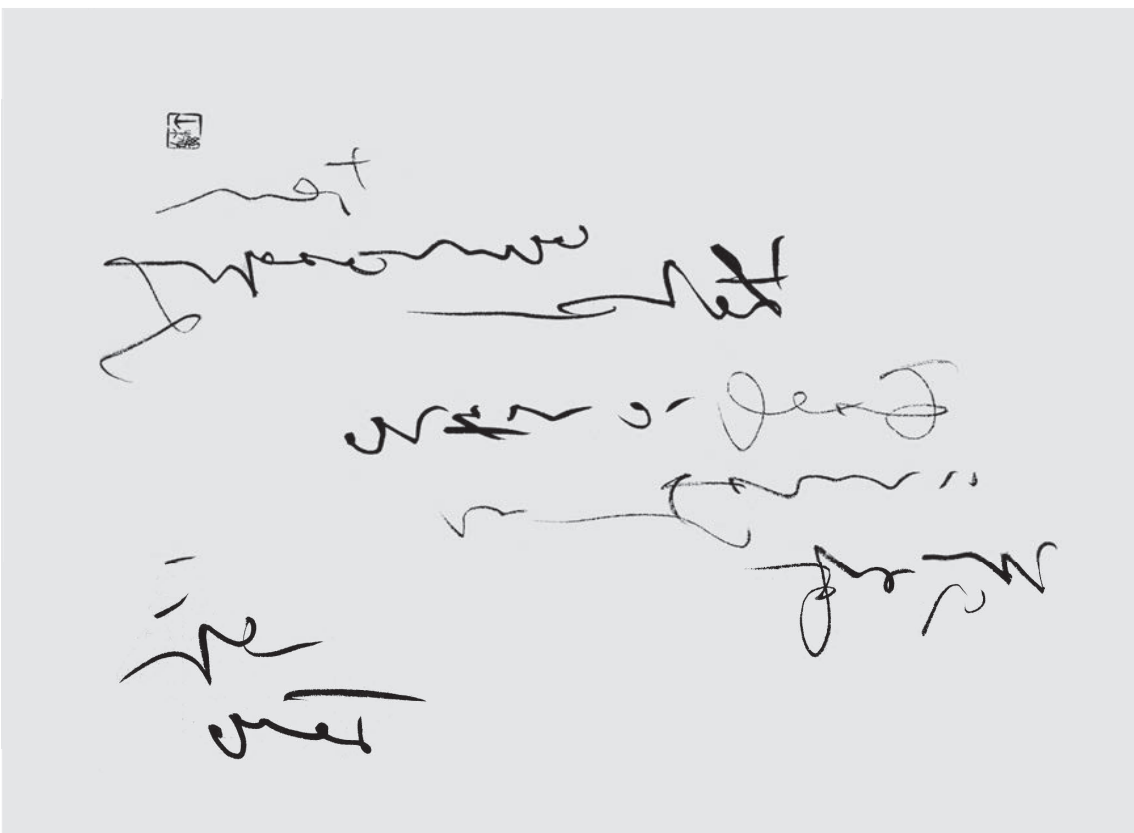
締切り 1月25日(必着)

新入から1級まで



浅井機機 山先生書

準初段から師範まで



■両課題とも文字の変換、ちらし方は自由です。

元日や上々吉の浅黄空
くわんじつ しやうじやうきよ 阿き文所ら

春たてば花とや見らむしら雪の
はる多ハ 可、通 耳有 日春 能 鳴く
かかれる枝にうぐひすの

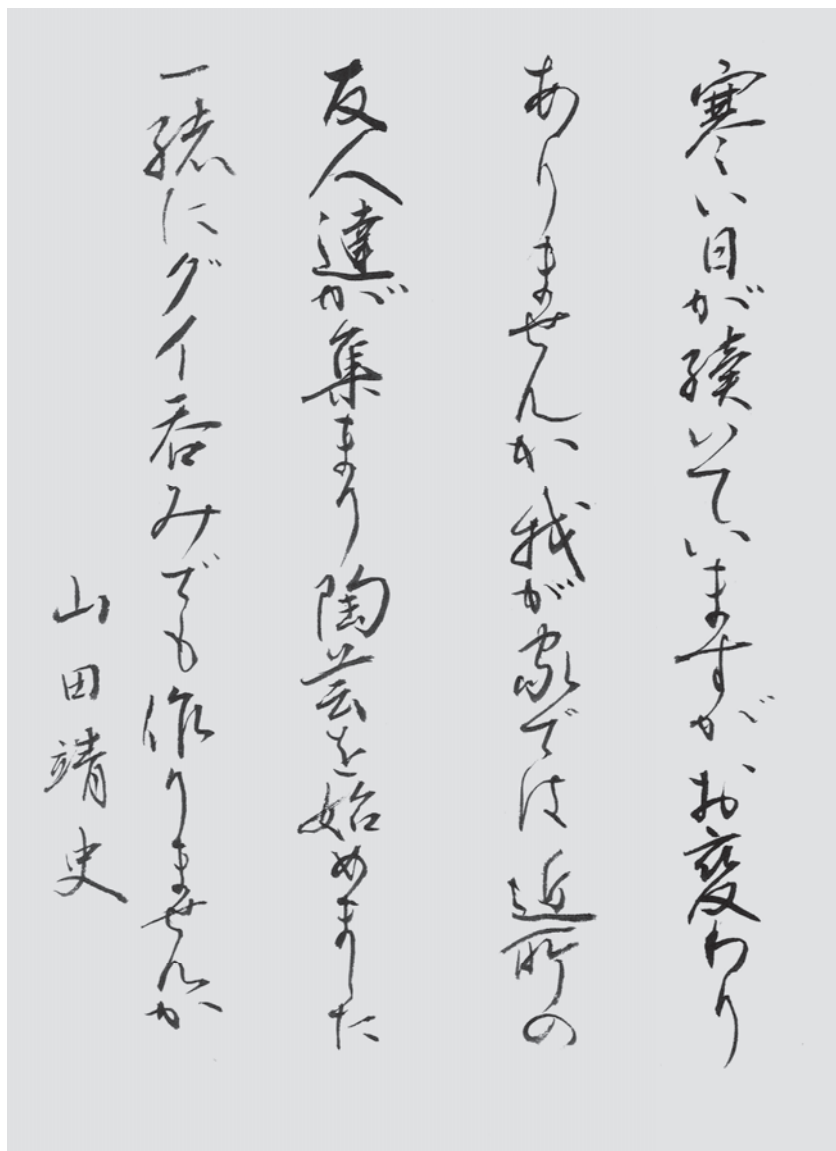
〔出典〕素性

〔歌意〕春が立ったので、花と見るのだろうか。白雪のかかっている枝に、うぐいすが鳴いている。

〔出典〕小林一茶

〔句意〕年立つ空は飛び切り上等の濃い空色に晴れあがってめでたい元日だ、の意。

一般部毛筆細字課題



半紙 (334mm × 240mm)

か 華 書
れい 玲
だ 田
とい 樋

一般部毛筆条幅課題



締切り 一月二十五日 (必着) 半切 (一三六cm × 三五cm)

おき 荻
た 田
そう 蒼
せん 仙
書

かぜしずかにしてたかくかたる
風 静 語 丹 鶴
孟春正朝 ○○書

「大意」のどかな春の日差しいっぱい野辺に鶴の群れがよき声をして鳴いている。

初出品の方へ

支部名・会員番号・姓名・毛筆漢字成績を、作品左下に必ず書き下さい。

〔条幅解説〕腕のあげ加減と構え方によっての起筆の入る角度の違いにより、作風や線が微妙に変わります。書道は線、そして心を学びましょう。

寒い日が続いていますが、^(續)変わってありませんか。我が家では近所の友人達が集まり陶芸を始めました。一緒にグイ呑みでも作りませんか。

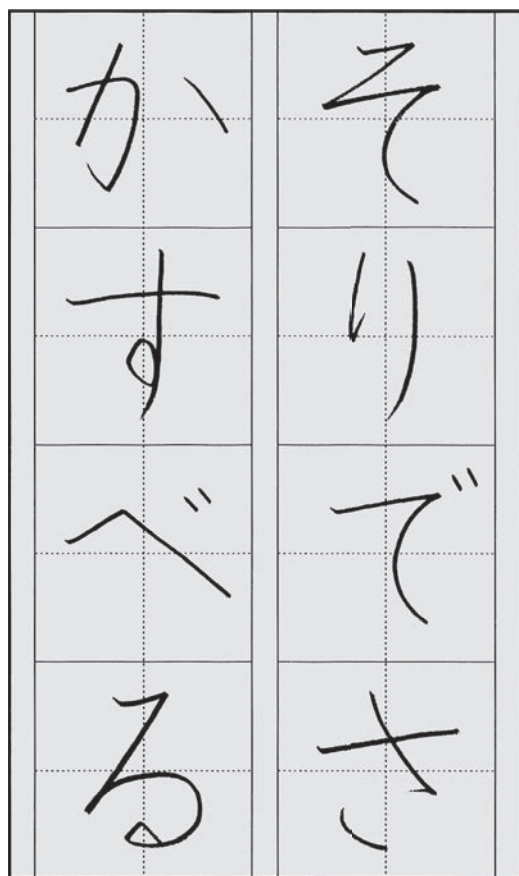
(ご自分の氏名)

・印で墨つぎしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

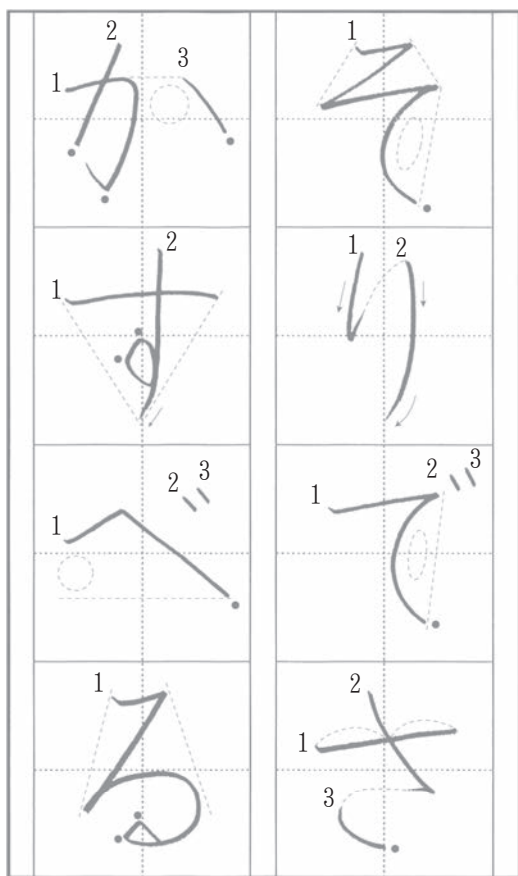
- 新人から師範まで、どなたでも出書できます。
- 成績(天位〜5等)は、評価により毎月かわります。
- 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

よ
う
年



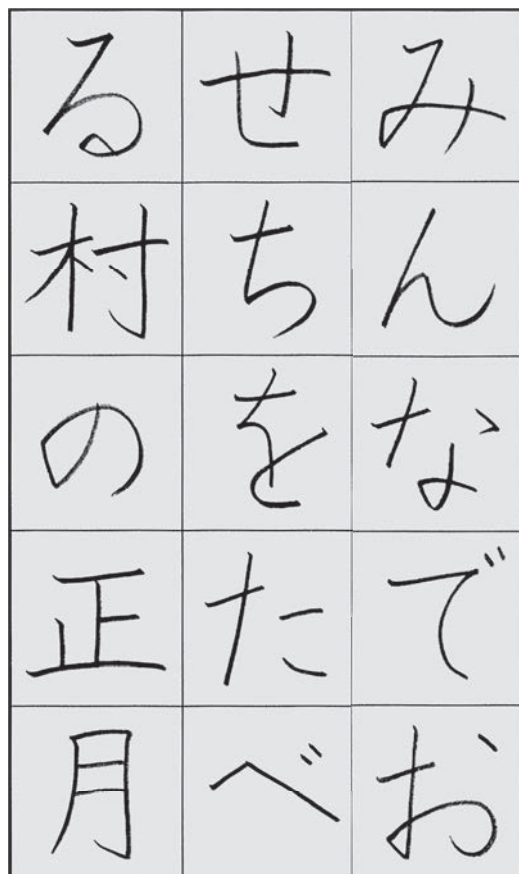
★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。

◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)



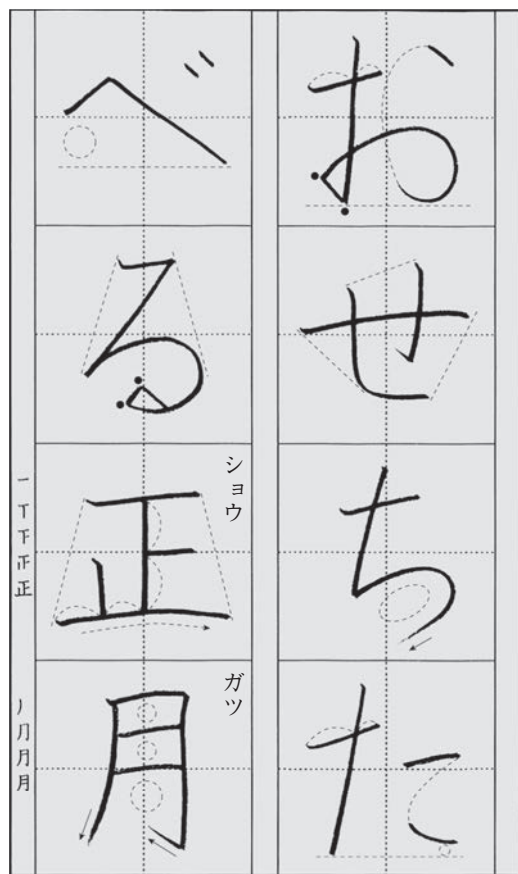
〈ようぐ〉自由(黒色にかきこむ)

小
一
年



(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

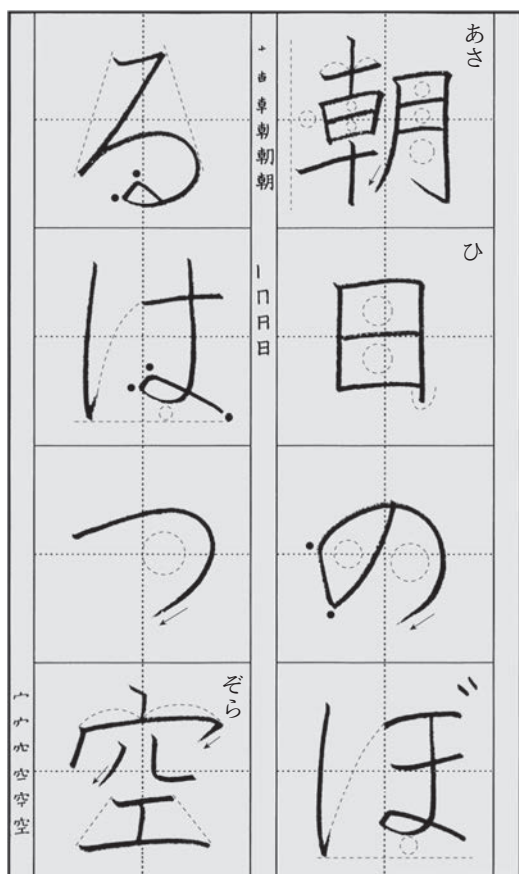
新入1級



幼年～小三年まで 三宅容玉書

準初段以上

〈ようぐ〉自由(黒色にかぎる)

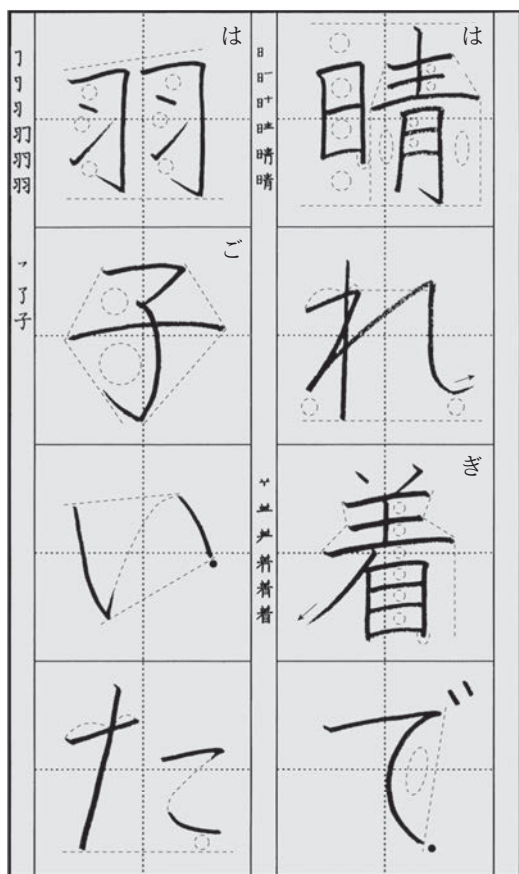


新入1級



小二年

準初段以上



新入1級

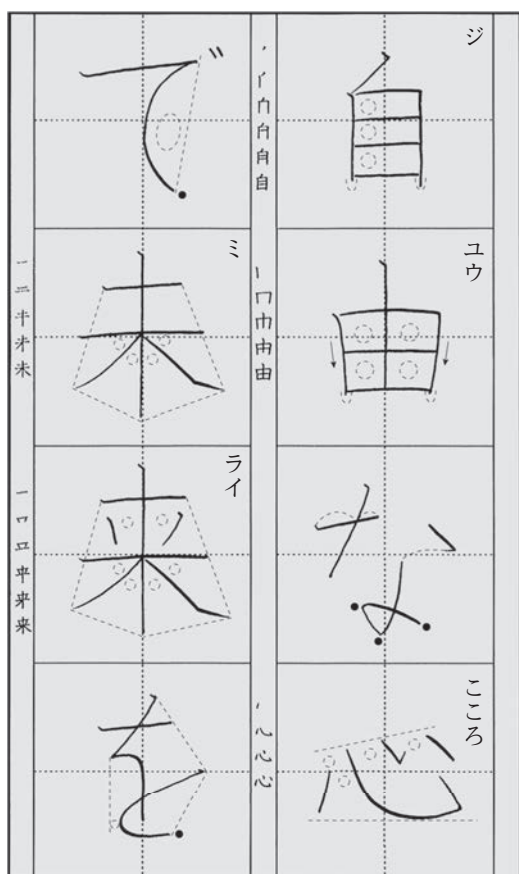


小三年

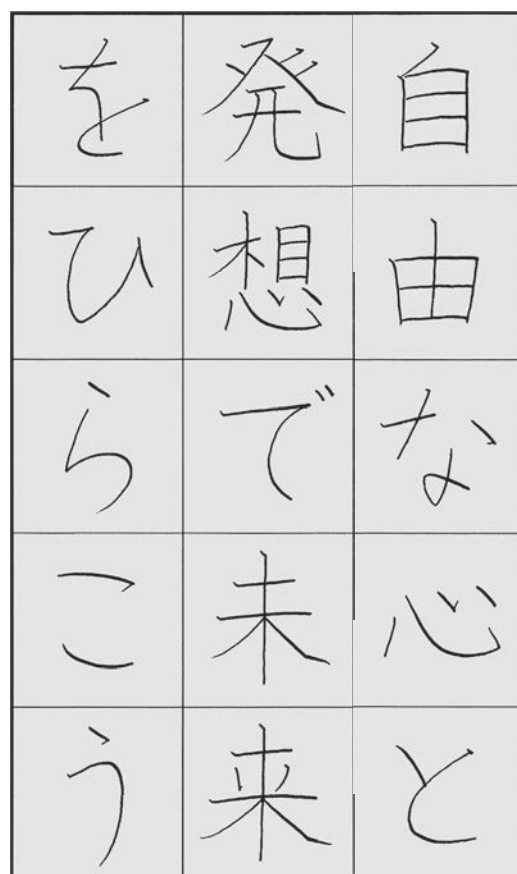
準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

〈用具〉自由(黒色に限る)

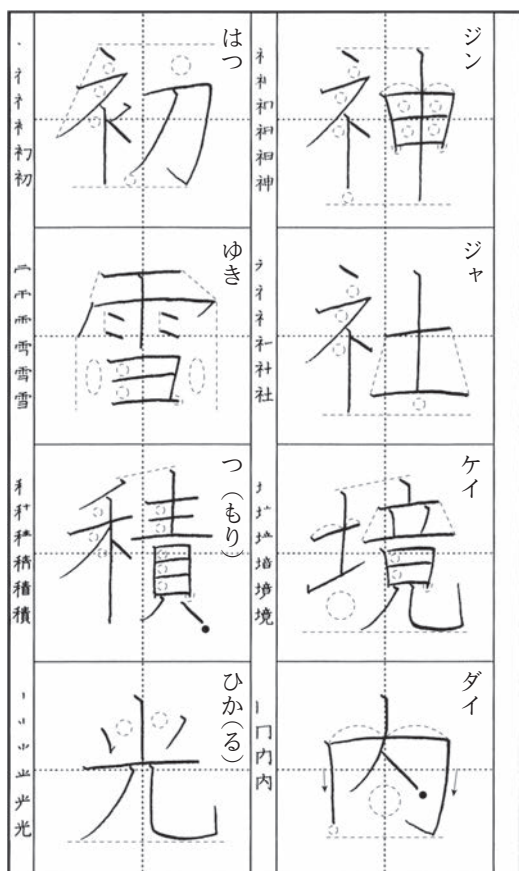


新入1級

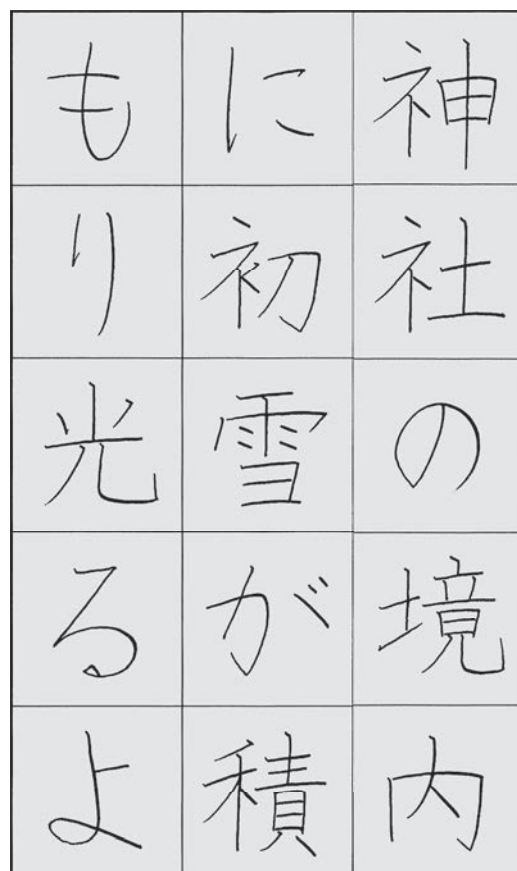


小四年

準初段以上



解説(よく見て習いましょう)



小五年

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

小四年以上
岡嶋桂川書

〈用具〉自由(黒色に限る)

ニ千 平和和和	ワ 和	一十 世世世	セ 世
一廿 暮暮暮暮	く(らす) 暮	四田 界界界界	カイ 界
一四 事事事事	こと 事	ルイ 類	類
一六 願願願願	ねが(う) 願	ヘイ 平	平

解説(よく見て習いましょう)

せ	平	世
る	和	界
事	に	人
願	暮	類
う	ら	が

小六年

(全員)

憧	尊	周
れ	敬	囲
の	さ	に
存	れ	信
在	る	頼

中二・三年

(行書)

大	飛	将
望	行	来
を	士	は
抱	に	宇
く	と	宙

中一年

(楷書)

▼小三年以下の課題 お 小 沢 さん 三 華 書

き	た	み	北 ^{きた}	晴 ^は
よ	こ	ん	風 ^{かぜ}	れ
う	上 ^あ	な	に	た
そ	げ	で	向 ^む	日 ^ひ
う			か	は
			い	



◎お手本はえんぴつ使用



しめきり 1月25日(必着)

習っていない漢字は
ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題 むら い じゅん こう 村 井 淳 光 書

初 ^{はつ}	近 ^{ちか}	家 ^か	聞 ^き	除 ^{じょ}
詣 ^{もつで}	く	族 ^{ぞく}	き	夜 ^や
に	の	そ	な	の
行 ^い	神 ^{じん}	ろ	が	鐘 ^{かね}
き	社 ^{しゃ}	っ	ら	を
ま	へ	て		
す				



◎お手本はつけペン使用

◇作品の出し方

- 一、選定用紙（五行・四行）に書いて下さい。
- 一、作品には、支部名（校名）学年、氏名を書き入れて下さい。
- 一、筆記用具は自由です。（黒色に限る）
- 一、四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。
- 一、成績は評価により毎月変わります。
- 一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。



小 二 年

小 一 年

よ う 年

は
つ
空

たま き しょう か
玉 樹 小 華 書

お
せ
ち

たま き しょう か
玉 樹 小 華 書

そ
り

たま き しょう か
玉 樹 小 華 書

注…コンクール作品は月例競書と兼ねる事ができません。
両方に出品される方は、二枚お送り下さい。

◆1月締切りの課題は、「全国書道コンクール」に合わせて、半切4分の1
(68cm×17.5cm)に書くか、いつものように半紙に書いてもよろしい。

小 五 年

小 四 年

小 三 年

初雪光る

小五

みず の こう ちく
水 野 香 竹 書

自由な心

小四

みず の こう ちく
水 野 香 竹 書

羽子いた

小三

みず の こう ちく
水 野 香 竹 書

注：コンクール作品は月例競書と兼ねる事ができません。
両方に出品される方は、二枚お送り下さい。

◆1月締切りの課題は、「全国書道コンクール」に合わせて、半切4分の1
(68cm × 17.5cm)に書くか、いつものように半紙に書いてもよろしい。

中二・三年

中 一 年

小 六 年

信頼と尊敬

中二・三

おく むら のぶ ゆき
奥村 暢之 書

大望を抱く

中

おく むら のぶ ゆき
奥村 暢之 書

世界平和

小六

おく むら のぶ ゆき
奥村 暢之 書

注…コンクール作品は月例競書と兼ねる事ができません。
両方に出品される方は、二枚お送り下さい。

◆1月締切りの課題は、「全国書道コンクール」に合わせて、半切4分の1
(68cm×17.5cm)に書くか、いつものように半紙に書いてもよろしい。